

2015年4月9日

## 「サンフィールⅢ」木調ガーデンルームタイプを拡充 ～屋外空間で余暇を楽しんだり、ゲリラ豪雨を気にしない物干し場のニーズ増加～

YKK AP株式会社（社長：堀 秀充、本社：東京都千代田区、資本金：100億円）は、ガーデンルームやテラス囲いシリーズ「サンフィールⅢ」木調ガーデンルームタイプの商品ラインアップを、2015年4月20日より拡充します。

近年、屋外空間で余暇を楽しくお洒落に過ごしたいといった若いファミリー世帯やアクティブシニアのニーズや、ゲリラ豪雨などの突然の天候不順を気にせず洗濯物を干せるスペースのニーズが増加するなど、「サンフィールⅢ」の購入層・用途は広がりを見せています。

そのため、居心地をよくし、落ち着いた空間を創出するための木調化粧パネルの設定や、敷地対応力などを高めた新仕様を追加することで、様々なニーズに対応します。

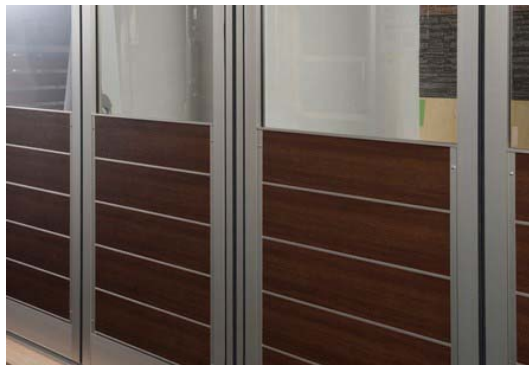
また屋外空間を囲い、多彩なオプションと組み合わせることにより、夏は涼しく、冬は暖かく、健康で豊かな生活提案も可能です。



「サンフィールⅢ」木調ガーデンルームタイプ（化粧パネル付き仕様）

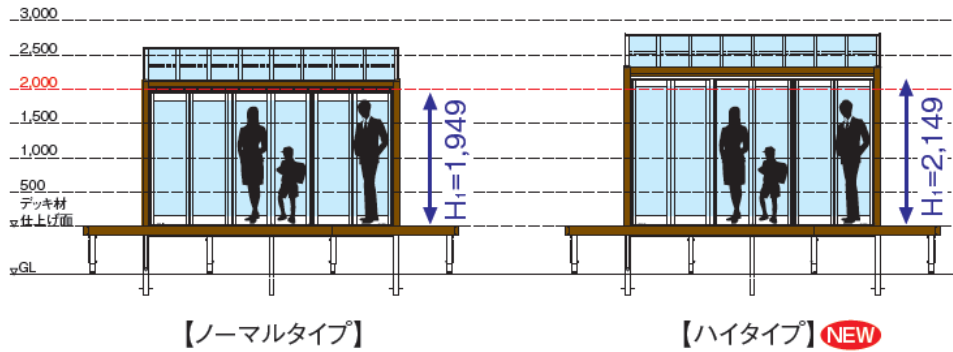
### ■落ち着いた空間作りに折りたたみ戸用木調化粧パネル設定

化粧パネルでガーデンルームの足元を隠すことにより、屋外で余暇を楽しむ落ち着いた空間となり、より一層充実した空間を創出します。木調色とプラチナステンのピストライプが、クールでモダンな印象を際立てます。また、既に「サンフィールⅢ」の折りたたみ戸をお使い頂いているお客様でも後付が可能です。



■ フレーム高さ+200 mmでゆとりある空間のハイタイプを追加

天井が高くなり、内部の空間にもゆとりができ、ワンランク上のゆとりの空間を提案します。



■ 特殊納まりの充実

特殊納まりやノンレールサッシへの対応が可能となりました。

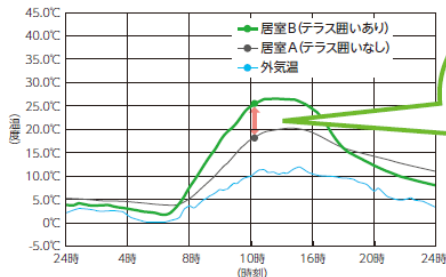
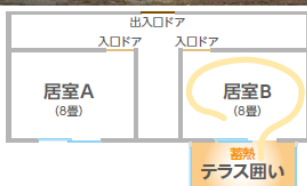
	片入隅	壁面奥行違い
姿 図		
対応可能納まり	テラス囲い スタンダードタイプ 床 土間 リウッド	テラス囲い NEW 木調ガーデンルームタイプ 床 土間 リウッド
		躯体式 バルコニー囲い 屋根置 柱建

※ イラストは、「テラス囲い 木調ガーデンルームタイプ 土間(タイルデッキ)納まり」となっています。

【参考情報】「サンフィールⅢ」による健康で豊かな生活提案

夏は涼しく、冬は暖かい「サンフィールⅢ」(テラス囲い)の空間が、室内の居室に与える影響を検証。テラス囲いありの場合、蓄熱効果により居室を最大7.3℃温めて結露発生を抑制し、健康で豊かな生活提案をします。(社内試験値による)

実験棟を使って、窓の外にテラス囲いをつけることによる、室温の違いを検証しました。



テラス囲いの効果で日中の室温が最大7.3℃アップ

- 実験時期：3月
  - 日照時間 10.6時間
  - 天候：晴れ
  - 居室Bのテラス窓は開放状態
  - グラフデータの測定場所は、各空間の中央の床から高さ120cm
- ※ 結果は保証値ではありません。参考値としてご確認ください。

商品概要	
商品名	「サンフィールⅢ」木調ガーデンルームタイプ
施工対象	木造在来工法、2×4工法
耐積雪強度	約20cm、約50cm
カラー	【アルミ型材】 ブラウン、カームブラック、プラチナステン、ホワイト 【ラミネート材】 桑炭、ハニーチェリー、キャラメルチーク、ショコラウォールナット
サイズ	・間口：1間、1.5間、2間 (1,820mm、2,730mm、3,640mm) ※連棟可能(2連結まで) ・奥行：3尺、4尺、5尺、6尺、9尺 (870mm、1,170mm、1,470mm、1,770mm、2,670mm) ※奥行9尺は耐積雪強度20cm仕様のみ
納まり	リウッドデッキ納まり、土間納まり(タイル仕上げ)、床納まり
開口部	【正面】 テラス窓・引戸、高窓、折りたたみ戸 【側面】 F I X窓、高窓、ルーバー窓、ドア、テラス窓・引戸、折りたたみ戸
床材	樹脂製デッキ材、リウッド
参考価格	・土間納まり 開口部3面折りたたみ戸 2間9尺サイズ(3,640mm × 2,670mm) <b>2,211,600円</b> ・土間納まり(タイル仕上げ)、開口部3面テラス窓 1間3尺サイズ(1,820mm × 870mm) <b>394,600円～</b> ※ガラス・消費税・現場搬入費・取付費・網戸は含まれません。
発売地域	全国
発売日	2015年4月
売上目標金額	2015年度 25億円(「サンフィールⅢ」シリーズ全体)

＜ お客様からのお問い合わせ先 ＞

YKK AP株式会社 お客様相談室  
 一般のお客様 TEL：0120-20-4134  
 建築・設計関係者様 TEL：0120-72-4134  
<http://www.ykkap.co.jp>

＜ 報道関係者からのお問い合わせ先 ＞

YKK AP株式会社  
 広報室 清水、竹澤  
 TEL：03-3864-2321 FAX：03-3864-2290  
 E-mail：k\_ykkap@ykkap.co.jp